

# 早川平会計事務所通信

9月号 VOL. 178

## 税理士法人早川・平会計

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-10安和司町ビル2階

電話：03-3254-2171 F A X：03-3254-2174

URL：[www.ht-tax.com](http://www.ht-tax.com)

Mail：[y.taira@ht-tax.com](mailto:y.taira@ht-tax.com)



1977年9月3日。王貞治さんが本塁打世界最高記録を達成しました。猛練習の末に「1本足打法」を編み出し、当時のメジャーリーグ記録、ハンク・アーロンの755号本塁打を抜いて世界新記録を樹立した記念すべき日です。最終的な通算本塁打は868本。今もなお世界一。改めて勇気と元気をもらえる偉業ですね。

## 【他社の役員給与と役員賞与】

法人企業統計調査をご存知でしょうか。これは営利法人などの企業活動の実態を把握するために、標本調査として実施されている統計法に基づく基幹統計調査のひとつです。財務省の財務総合政策研究所が1948年以降、毎年行っている調査です。この統計調査の中には、業種別・資本金階級別の役員賞与や役員給与の額があります。2022年2月に最新年度である2020度の統計年報が発表されました。

金融・保険業を除いた全産業の平均役員給与は約466万円、平均役員賞与は約13万円でした。全体による平均役員給与の上位5業種は、1位から純粹持株会社（約1220万円）、化学工業（約897万円）、非鉄金属製造業（約835万円）、自動車・同付属品製造業（約797万円）、鉄鋼業（約758万円）でした。ちなみに純粹持株会社とは、自らは事業活動を行わず、主に子会社の指揮監督を目的とした会社のことです。やはり資本金が大きいほど報酬の額も多くなる傾向にあり、全産業において資本金1000万円未満企業の平均役員給与が約358万円に対し、資本金10億円以上企業になると約1771万円となっています。金融・保険業以外では58業種、金融・保険業については10業種でそれぞれの資本金階級別に集計されているため、ご覧いただければ自身の業種の状況がよく把握できるのではないのでしょうか。



## 【90年代にはやったあのお菓子が再ブーム！】

フランスの焼き菓子「カヌレ」が再ブームです。90年代の後半に日本に登場したカヌレは、外はカッチリ固く中はネチッとやわらかい独特の食感が特徴です。今はカヌレ専門店が完璧なプレーンに加え、抹茶やチェリーなど多彩なフレーバーを展開すれば、手軽なコンビニスイーツは進化系が多いと評判です。お取り寄せ需要のほか、米粉を使うなど新しいレシピで手作りする人も増えています。世界の伝統菓子をアレンジして完成度高く仕上げるのは日本のお家芸です。



A型	B型	O型	AB型
依頼事や世話事が増えて多忙な月になりそうです。大変でも周りの人を優先すると吉運アップにつながります。	何事に対しても熱意が下がりやすい月。そんなときはオンとオフの切り替えを上手に使って乗り切りましょう！	公私共に多忙な月になる運勢。アイデアをいかし周囲と協力して事に当たれば、想定外の成果が期待できそう。	運気は徐々に好転し、これまで進展のなかった事に動きが出てきます。慎重に行動すればうまく運ぶでしょう。

【「良いこと」を先に考えてみる】

面白い実験をご紹介します。AとBのグループを作り、グループAにはまず「足りないもの、手に入りたいもの」を書き出してもらい、次に「自分がすでに手に入れて恵まれていると思うもの」を書き出してもらいました。グループBには先ほど逆に、まず「恵まれていると思うもの」を、次に「足りないもの」を書き出してもらいました。実験の結果、どちらのグループも「先に書き出した項目」の数のほうが多かったそうです。つまり、物事の捉え方は意識の向け方で変わるといわけです。「恵まれている」と思えば恵まれているものを探し「足りない」と思えば足りないところを探す。これは人間の脳の特長でもあります。自分の力量に応じた言動をしたり、望みを持つ

たりする例えとして「蟹は甲羅に似せて穴を掘る」ということわざがあります。実業家の稲盛和夫さんは、この言葉を引用して「業績はリーダーの器の大きさ、つまり“器量”の分にしかありません」と言っています。さらに「器量」について



「人生観、人間性、哲学、考え方。あるいは人格という言葉に置き換えてもいいでしょう」と表現し「業績を立派にしていこうとするなら、リーダーが人間性を高め、人格を磨いていく以外に方法はありません」と述べています。大層な話に聞こえますが、例えば「足りない」と思うより「恵まれている」と思って商売してごらん下さい、という教えではないでしょうか。「足りない」ところに意識を向けがちな経営者は「できていない」「やっていない」「もっと頑張れ」とよく口にします。従業員の士気を高めるためだとしても、毎日「足りない足りない」と言われ続ける従業員の身になれば気の毒な話です。片や「恵まれている」と思うものに意識を向けている経営者が、日頃からどんな言葉を使っているか、皆さんならお分かりでしょう。稲盛さんの著書『心を高める、経営を伸ばす』の副題は「素晴らしい人生をおくるために」です。色々な人が色々なことを言いますが、結局は人格を高めることが商売を伸ばし、素晴らしい人生をおくれるという、ごく当たり前でシンプルなお話でした。

**痛快！えだまめ君**  
画：さおり

あれ？女性陣早いな...  
おっくれせまでーす！  
あれ？女性陣早いな...  
今日は久々に女子会らしいぜ  
女子会かあー。ざつとりモートばかり  
オレたちも男子会やるか？  
お、いいねえ  
ワシらも入れてくれよ。4人ならいいだろう  
お前どうかな？部長？  
男子会はよかつたかも...  
ほしい

【黒牢城】

米澤穂信の直木賞受賞作品。荒木村重がろう城する有岡城で不可解な事件が起こる。事件を解決するため黒田官兵衛に謎を解くよう求める村重。黒幕は誰なのか？官兵衛の思惑とは。ミステリー好きにも歴史小説好きにもおすすめの一冊です。

